卒業生アンケート集計

2026.8

対象卒業生　2023 年度（2024 年 3 月卒・2023 年 9 月卒）卒業生
2021 年度（2022 年 3 月卒・2021 年 9 月卒）卒業生
2019 年度（2020 年 3 月卒・2019 年 9 月卒）卒業生
※大学院・芸術学部・短大・専攻科含む
※重複者は除く

送付人数　上記の内、住所が判明している 801 人

アンケート方法　ハガキで依頼、グーグルフォームで回答

回答期間　2026 年 3 月 1 日～2026 年 5 月 31 日

回答数　53 件　回収率 6.2%

設問 1　本学を卒業された年度を一つ選択してください。

（人）

2019 年度（2020 年 3 月卒・2019 年 9 月卒）	11
2021 年度（2022 年 3 月卒・2021 年 9 月卒）	18
2023 年度（2024 年 3 月卒・2023 年 9 月卒）	24

設問 2　最終的に卒業された学部・学科を一つ選択してください。

（人）

大学院 芸術研究科 造形分野	1	短大 美術学科 美術分野	2
大学院 芸術研究科 デザイン分野	2	短大 美術学科 デザイン分野	7
大学 芸術学部 造形学科	6	短大 美術学科 マンガ・コミックアート分野	4
大学 芸術学部 デザイン学科	22	短大 専攻科 美術専攻	3
		短大 専攻科 デザイン専攻	6

設問 3　現在お住まいの都道府県を一つ選択してください。

（人）

11 埼玉県	1	28 兵庫県	3
13 東京都	1	29 奈良県	1
16 富山県	2	30 和歌山県	1
22 静岡県	1	33 岡山県	2
24 三重県	2	34 広島県	1
25 滋賀県	4	35 山口県	1
26 京都府	16	37 香川県	2
27 大阪府	15	計	53

設問４-1　以下のそれぞれの能力について、社会（職場）での必要度について、どの程度あてはまるかお答えください。

順位	Q4-1. 以下のそれぞれの能力について、社会（職場）での必要度について、どの程度あてはまるかお答えください。	絶対に必要	とても必要	必要	少しは必要	あまり必要ではない	平均	4・5割合
		5	4	3	2	1		
1	目標に向けて協力的に仕事を進める能力	17	21	12	3	0	3.98	71.7%
2	他者との豊かな関係を築く能力	19	17	14	3	0	3.98	67.9%
3	目標達成に向け、実践行動する能力	13	19	17	3	1	3.75	60.4%
4	主体的に動き、よい行動を習慣づける能力	11	19	16	6	1	3.62	56.6%
5	課題解決のための適切な計画を立てる能力	10	19	18	6	0	3.62	54.7%
6	前向きな考え方、やる気を維持する能力	12	17	15	8	1	3.58	54.7%
7	課題発見・課題解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・調査・整理する能力	8	16	24	5	0	3.51	45.3%
8	さまざまな条件・制約を考慮して、解決策を吟味・選択し、具体化する能力	9	15	22	7	0	3.49	45.3%
9	様々な角度から情報を分析し、課題の原因を明らかにする能力	10	17	15	10	1	3.47	50.9%
10	収集した個々の情報を多角的に分析し、現状を正確に把握する能力	7	17	22	7	0	3.45	45.3%
11	ストレスのかかる場面でも、気持ちの揺れを制御する能力	11	13	16	12	1	3.40	45.3%
12	現象や事実のなかに隠れている問題点やその要因を発見し、解決すべき課題を設定する能力	7	14	23	8	1	3.34	39.6%
13	独自の発想でなにかを生み出す「独創力」「創造性」	10	12	20	6	5	3.30	41.5%
14	場を読み、組織を動かす能力	7	14	20	10	2	3.26	39.6%
15	大学・短大の専門科目で学んだ知識・技能	6	11	16	13	7	2.92	32.1%
16	大学・短大の教養科目で学んだ知識・技能	5	10	14	16	8	2.77	28.3%
17	数理的思考力とデータ分析・活用能力（数理・データサイエンス、情報科学など）	3	8	19	12	11	2.62	20.8%
18	外国語を使う能力	3	4	20	11	15	2.42	13.2%

設問 4-2　それぞれの能力について、大学時代での修得度について、どの程度あてはまるかお答えください。

順位	Q4-2. それぞれの能力について、大学時代での修得度について、どの程度あてはまるかお答えください。	よく当てはまる	ある程度当てはまる	あまり当てはまらない	まったく当てはまらない	わからない	平均	4・5割合
		5	4	3	2	1		
1	大学・短大の専門科目で学んだ知識・技能	14	28	8	2	1	3.98	79.2%
2	独自の発想でなにかを生み出す「独創力」「創造性」	16	22	13	2	0	3.98	71.7%
3	目標達成に向け、実践行動する能力	11	30	8	4	0	3.91	77.4%
4	目標に向けて協力的に仕事を進める能力	10	30	11	2	0	3.91	75.5%
5	大学・短大の教養科目で学んだ知識・技能	10	28	10	4	1	3.79	71.7%
6	他者との豊かな関係を築く能力	6	31	11	5	0	3.72	69.8%
7	課題解決のための適切な計画を立てる能力	8	27	14	3	1	3.72	66.0%
8	主体的に動き、よい行動を習慣づける能力	7	22	20	3	1	3.58	54.7%
9	場を読み、組織を動かす能力	7	20	18	7	1	3.47	50.9%
10	様々な角度から情報を分析し、課題の原因を明らかにする能力	3	26	17	5	2	3.43	54.7%
11	前向きな考え方、やる気を維持する能力	5	25	13	5	5	3.38	56.6%
12	現象や事実のなかに隠れている問題点やその要因を発見し、解決すべき課題を設定する能力	3	22	21	4	3	3.34	47.2%
13	さまざまな条件・制約を考慮して、解決策を吟味・選択し、具体化する能力	3	22	19	7	2	3.32	47.2%
14	課題発見・課題解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・調査・整理する能力	3	24	16	6	4	3.30	50.9%
15	収集した個々の情報を多角的に分析し、現状を正確に把握する能力	2	21	18	10	2	3.21	43.4%
16	ストレスのかかる場面でも、気持ちの揺れを制御する能力	3	20	18	7	5	3.17	43.4%
17	数理的思考力とデータ分析・活用能力（数理・データサイエンス、情報科学など）	1	10	17	19	6	2.64	20.8%
18	外国語を使う能力	0	12	11	23	7	2.53	22.6%

設問４　ギャップ分析（上位）

順位	Q4 能力	必要平均	修得平均	差（ギャップ）
1位	他者との豊かな関係を築く能力	3.98	3.72	0.26
2位	収集した個々の情報を多角的に分析し、現状を正確に把握する能力	3.45	3.21	0.25
3位	ストレスのかかる場面でも、気持ちの揺れを制御する能力	3.40	3.17	0.23
4位	前向きな考え方、やる気を維持する能力	3.58	3.38	0.21
5位	課題発見・課題解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・調査・整理する能力	3.51	3.30	0.21
6位	さまざまな条件・制約を考慮して、解決策を吟味・選択し、具体化する能力	3.49	3.32	0.17
7位	目標に向けて協力的に仕事を進める能力	3.98	3.91	0.08
8位	主体的に動き、よい行動を習慣づける能力	3.62	3.58	0.04
9位	様々な角度から情報を分析し、課題の原因を明らかにする能力	3.47	3.43	0.04
10位	現象や事実のなかに隠れている問題点やその要因を発見し、解決すべき課題を設定する能力	3.34	3.34	0.00
8位	数理的思考力とデータ分析・活用能力（数理・データサイエンス、情報科学など）	2.62	2.64	-0.02
7位	課題解決のための適切な計画を立てる能力	3.62	3.72	-0.09
6 位	外国語を使う能力	2.42	2.53	-0.11
5 位	目標達成に向け、実践行動する能力	3.75	3.91	-0.15
4位	場を読み、組織を動かす能力	3.26	3.47	-0.21
3 位	独自の発想でなにかを生み出す「独創力」「創造性」	3.30	3.98	-0.68
2 位	大学・短大の教養科目で学んだ知識・技能	2.77	3.79	-1.02
1 位	大学・短大の専門科目で学んだ知識・技能	2.92	3.98	-1.06

※必要な能力に対して修得が平均 1.0 以上→顕著（改善を要する）、0.5～0.8→ややズレている、
0.4 以下＝ほぼギャップがない＝改善不要

設問 4-3　美大生に特化した以下の能力・態度について大学時代での修得度について、どの程度あてはまるかお答えください。（ディプロマポリシー対応した設問）

順位	Q4-3. 美大生に特化した以下の能力・態度について大学時代での修得度について、どの程度あてはまるかお答えください	よく当てはまる	ある程度当てはまる	あまり当てはまらない	まったく当てはまらない	わからない	平均	4・5割合
		5	4	3	2	1		
1	現在の芸術の動向および理論を理解し説明することができる。	5	18	23	5	2	3.36	43.4%
2	日本および世界各地の過去から現在に至る芸術文化の諸相を理解し、説	5	24	14	8	2	3.42	54.7%
3	伝統的な芸術表現と様式を学び、現代に生かすことができる。	5	26	14	5	3	3.47	58.5%
4	現代の芸術活動の必要な基礎的な造形力を身につけている	4	30	11	5	3	3.51	64.2%
5	芸術の技術を応用し、自らの個性を表現し発信する力を身につけている	11	26	12	3	1	3.81	69.8%
6	芸術作品の制作に必要な知識と技能を身につけ、実制作に応用すること	15	29	5	3	1	4.02	83.0%

設問５　在学中にもっと身につけておきたかった能力について教えてください。(複数回答可)

一般的教養	44
発信力	25
コミュニケーション能力	23
資格取得	22
主体性	18
課題発見力	16
IT 活用能力	14
語学力	14
リーダーシップ	8

設問６　以下の事項に対し、あなたが在学中に力を入れた姿勢・熱心度を教えてください。

順位	Q6. 以下の事項に対し、あなたが在学中に力を入れた姿勢・熱心度を教えてください	とても熱心に取り組んだ	やや熱心に取り組んだ	どちらともいえない	あまり熱心には取り組んでいない	まったく取り組まなかった	平均	4・5割合
		5	4	3	2	1		
1	専門科目の授業	29	21	2	0	1	4.45	94.3%
2	趣味に関すること	22	21	7	2	1	4.15	81.1%
3	講義系科目の授業	17	25	6	4	1	4.00	79.2%
4	授業以外で行った創作活動	16	15	13	7	2	3.68	58.5%
5	友人づくり	10	13	18	8	4	3.32	43.4%
6	アルバイト	2	19	11	11	10	2.85	39.6%
7	就職活動	5	12	14	13	9	2.83	32.1%
8	クラブ・サークル活動	8	3	10	10	22	2.34	20.8%
9	資格の取得	3	8	10	14	18	2.32	20.8%
10	インターンシップ	0	8	8	13	24	2.00	15.1%
11	ボランティア活動	1	5	11	9	27	1.94	11.3%

設問７　現在就業していますか（雇用形態は問いません）

就業している	41	77.4%
就業していない	12	22.6%

設問８　現在の雇用形態を教えてください。

正社員	18
契約社員	3
パート・アルバイト	13
個人事業主	2
創作活動	1
学生	1

設問９-1　現在の就業先は卒業時と同じですか？

はい	19
いいえ	19

設問９-2　Q9-1 で 2.「いいえ」と回答された方へ　「転職された理由について教えてください」（任意・複数回答可）

労働条件を向上させるため	11
やり甲斐を求めて	8
人間関係の改善を求めて	2
引っ越し	1
新しいことにチャレンジしたくて	1
正社員は向いていないと感じた。	1
自分が挑戦したいことへの時間を作りたいと思ったため。	1
精神不調の悪化により継続が困難になったため。	1
体調不良	1
ストレスによる体調変化が限界を迎えた	1

設問 10　現在の業種をお答えください(産業別)

広告・デザイン・印刷	8	情報サービス	2
流通・小売	6	ギャラリー・アトリエ事業	1
医療・福祉	5	学生	1
美術家・イラストレーター・漫画家	4	建売の不動産	1
製造	3	公務員	1
メディア芸術（アニメ・ゲーム・WEBTOON 等）	2	博物館	1
観光・レジャー・飲食	2	役所	1
教育	2		

設問 11　現在の職種をお答えください

クリエイティブ職（デザイン・企画等）	17	サービス業	1
販売職	4	飲食業の店員	1
事務職	3	営業職	1
製造職	3	学生	1
総合職	2	冠婚葬祭	1
美術専門職（絵画・版画等）	2	教職	1
福祉専門職（介護・保育等）	2	公務員	1
IT 職（PG・SE 等）	1	病院のリネン係	1
イラスト講師	1		

設問 12　卒業後の進路（進学・創作活動を含む）に納得していますか

とても納得している	14	26.4%	64.1%
やや納得している	20	37.7%	
どちらともいえない	14	26.4%	
やや不満	3	5.7%	9.5%
とても不満	2	3.8%	

設問 13　大学時代を振り返って本学での「学びの満足度」はどれくらいだったと感じますか？

とても満足している	19	35.8%	79.2%
やや満足している	23	43.4%	
どちらともいえない	9	17.0%	
やや不満	2	3.8%	3.8%
とても不満	0	0	

設問 14　現時点で、「本学を卒業して良かった」と、どれくらい感じていますか？

とても良かったと感じる	22	41.5%	79.2%
やや良かったと感じる	20	37.7%	
どちらともいえない	10	18.9%	
それほど良かったと感じない	1	1.9%	1.9%
全く良かったとは感じない	0	0	

設問 15　あなたは本学に入学することを、家族や親しい友人・知人にすすめたいと思いますか？

強く推奨したい	6	11.3%	52.8%
やや推奨したい	22	41.5%	
どちらともいえない	22	41.5%	
あまり推奨しない	3	5.7%	5.7%
全く推奨しない	0	0	